

【事例79】「台所でスライサーによるけがに注意！！」

【事例】ニンジンのスライス中、親指と中指の腹が削げて、全治1ヶ月と診断された。野菜が小さくなったら使用する安全ホルダーはついていたが、まだニンジンは半分程度だったので、ホルダーは使っていなかった。

(30歳代・女性)

【対処法】① 商品の注意書きには、「野菜が小さくなったら安全ホルダーを使うように」という表示がありました。しかし、野菜の種類と大きさによっては、安全ホルダーの使いやすさに差が出ます。② スライサーは「刃物」の一種であることを忘れず、手元から目を離さないようにして、油断せず注意深く使用するようにしましょう。③ 特に野菜が小さくなった場合には、必ず安全ホルダーを使用して、無理にスライスを続けず、包丁で処理するほうが安全です。

※何か問題が起こったら、企画課の消費相談窓口で相談しましょう。